

不気味

Revenge Hypnosis

～復讐催眠～

成年
コミック



AIUEOKA

愛上陸

CONTENTS

第 1 話 003

第 2 話 031

第 3 話 057

第 4 話 087

第 5 話 109

最終話 145

エピローグ 227





あれー？

たざき
田崎君
じゃーん♪
偶然だねー



変・態・クン♪

——の田



の…

のがみ
野上…
さん？



こんなところ
女子更衣室で
なあにしてるの
かなあ？

ずいぶん
随分と
盛り上がってる
みたいだけど

僕は彼女たちの
奴隷になった

第1話





ほんと使えないんだから…!

まあまあいいじゃん今日は2万で

あんまりいじめちゃ可哀想よ
いずみちゃん

は?
別にイジメてないし

教育よ
キョーイク

あの写真さえなければ
お前らなんて…!

ぐっ…!

じゃあ使わなきゃいいだろ
クソ女…!

毎日毎日
こき使い
やがって…

お…?

おん



こいつは
性格は最悪
だけど

顔と身体は
なかなか…♡



おおおっ♡

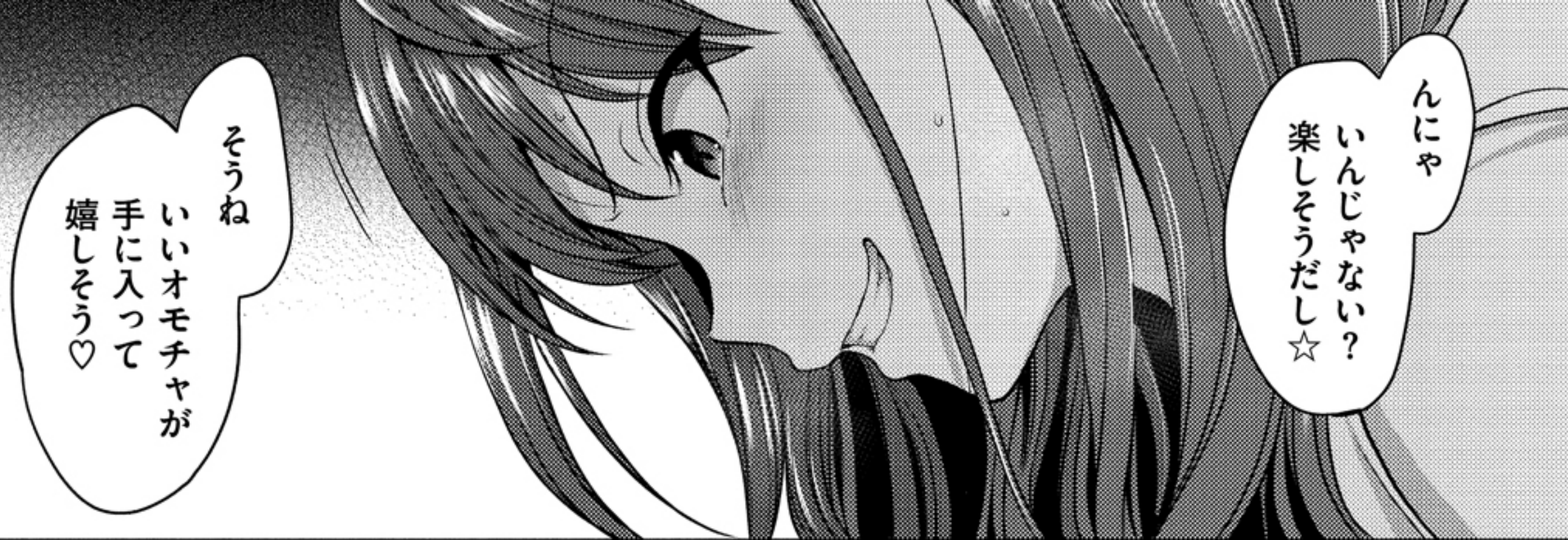
社会のために
このカスを
教育して
やってんの

アハハハ
よく
言うよね〜









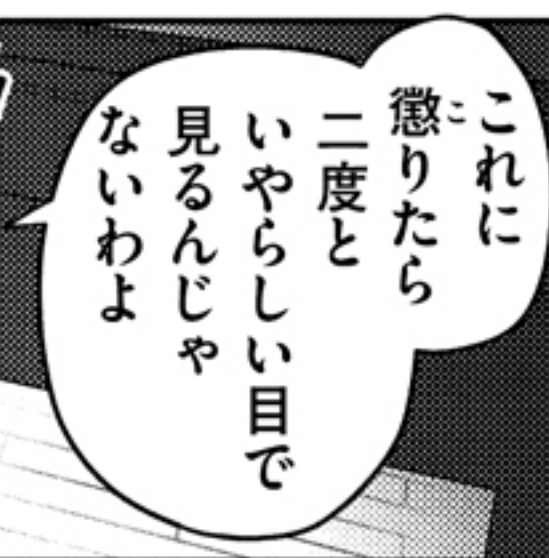
いんじゃない？
楽しそうだし☆

んにや

そうね
いいオモチヤが
手に入って
嬉しそう♡



それじゃ
あたしら
帰るから



これに
懲りたら
二度と
いやらしい目で
見るんじや
ないわよ

ふふ



立場は
ちゃんと
わきまえて
もらわない
とね♡



あんたは一生
あたしらの下僕げぼく

そのところ
よく
その頭にかぶ刻んで
おきなさい

来月の
お金の工面
頑張っくめんてね☆

くそっ……！

いい気に
なりやがって
……っ



くそっ...

あーっ

男を
馬鹿に...

しやがっ
て...!!

このッ...!!

このッ
このッ

あの写真の
データさえ
なければ

どうだっ

思い知っ
たかっ

僕にできる
復讐なんて
妄想の中で
彼女達を
犯す事くらい

ふーっ

ふーっ

ぐ

ぐ

そう
思っていた

ふーっ

うッ...

うッ...



別の出し物に
するとかさあ...

却下!

はあ...



何が
催眠術よ!

全然かからない
じゃないっ!

もうあきらめ
ようってばあ

田崎君に
かかったフリを
してもらえば
いいんじゃない?



あの日までは

ああもうっ!

何よこれ!!

転校する
クラスメイトに
むけた送別会
その余興
として

催眠術の
見世物を
やりたいと
野上さんは
言い出した

せつかく
面白い事
思いついた
のに……!

どうせ
ロクでもない事を
考えていたんだろう
良かった
失敗して

ていうか催眠術なんて
ホントにある訳
ないだろ
馬鹿なんじゃ
ないのか?
ちよつと
田崎

別にこいつが
成功するとは思
ってないわ
かけられる側の
視点から見たら
何か分かるかも
しれないでしょ?
へ?
なんで?
ああ……成程ね
なるほど

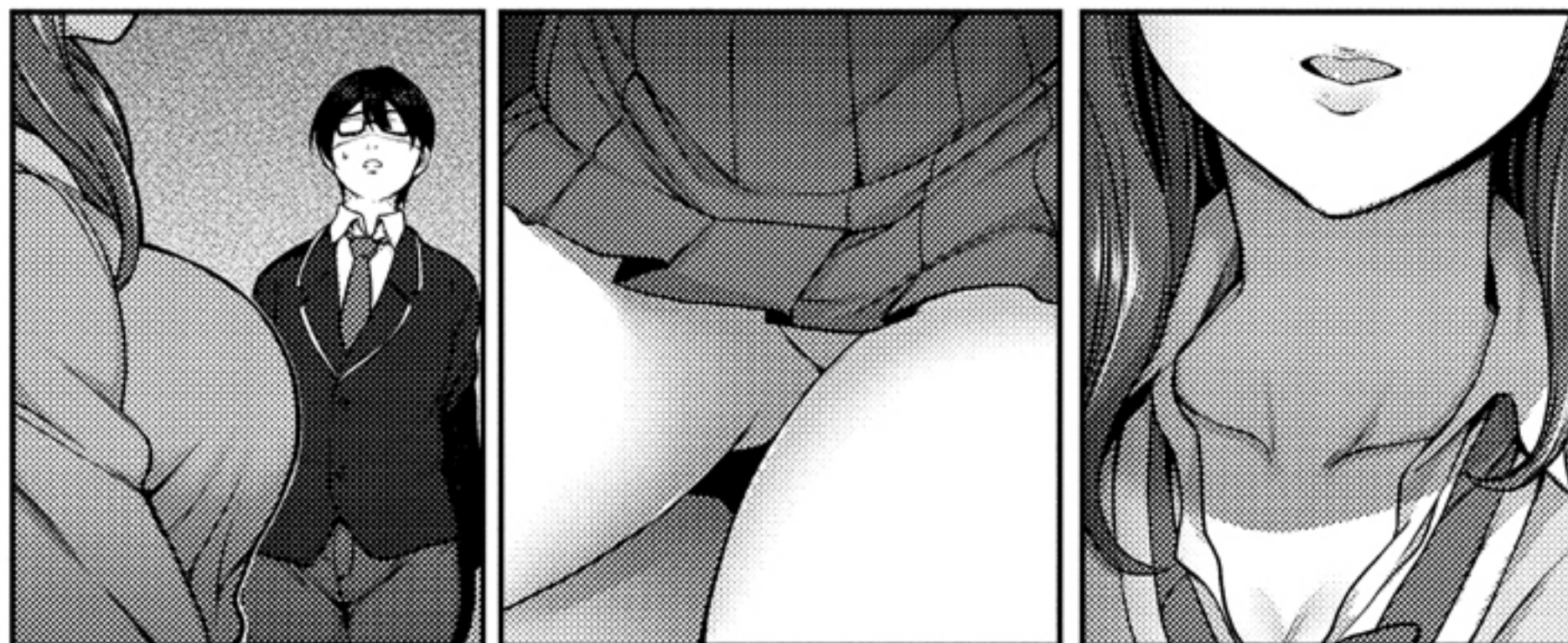
催眠術
Hypnotize
Somebody
わ分かり
ました
それじゃ
ええと……

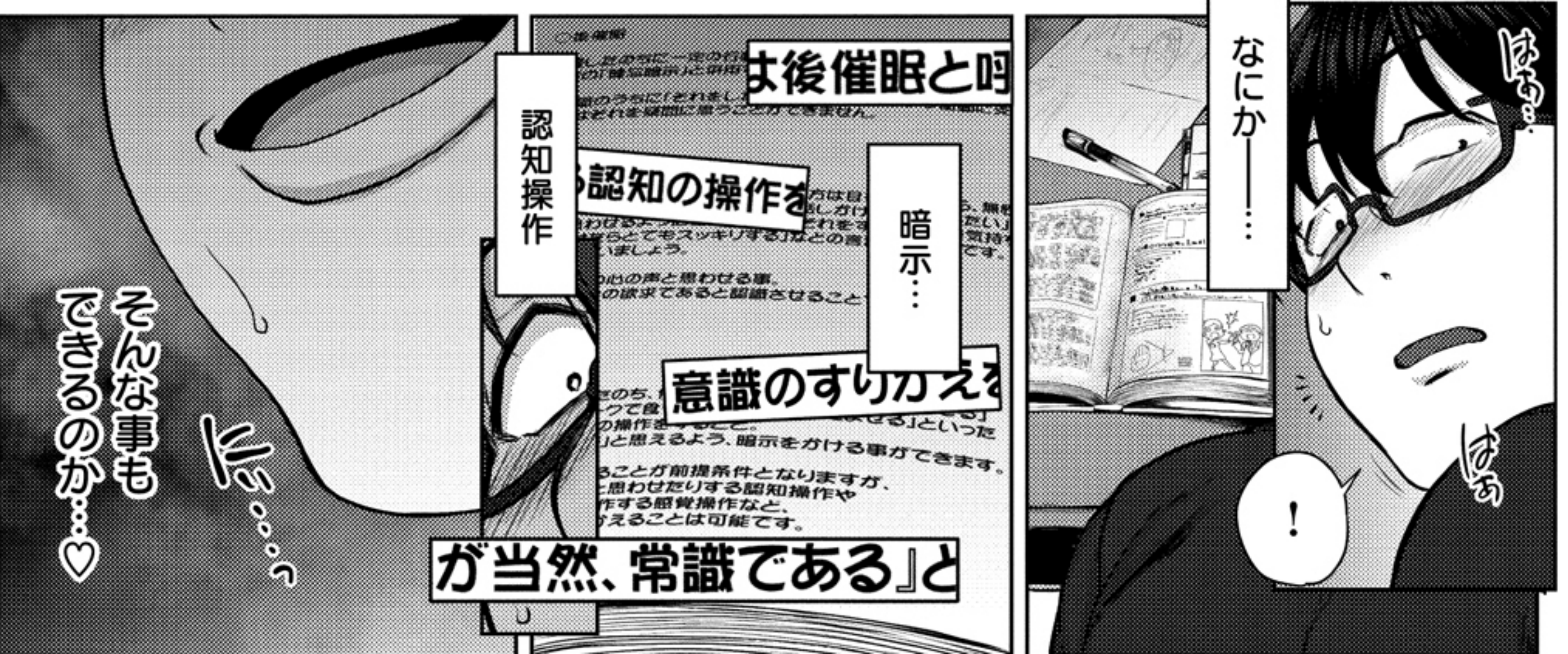
は……
はいっ!?
アンタ
やって
みなさい

あたしらに
催眠術
かけてみなさい
つつてんの









いい事を
思いついた……♡

ふざけんなっ

ん……

あれ……?

私……寝てた?

んあ?

あれ……? 何で?
思い出せない

起きた!?

ちよつと
聞いてよ
二人とも

こいつ
あたしらが
寝てる隙に
例のデータ
削除してんの

はあ!?

……確か
送別会の
出し物の
話をして……

睡眠薬でも
飲ませた!?

どうやって
あたしの
スマホのパス
抜けたのか
知らないけど
駄犬!

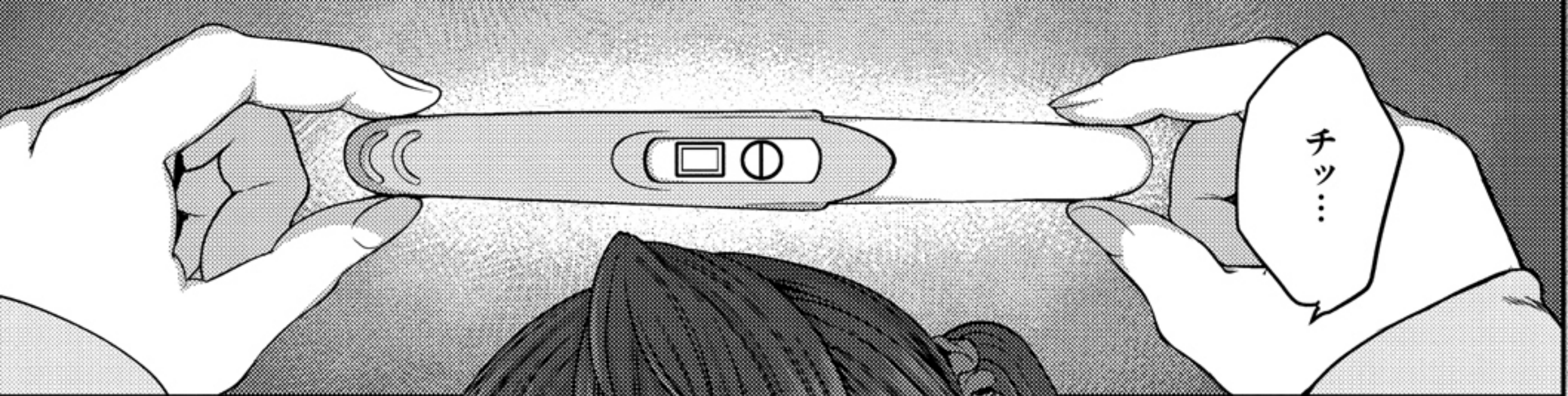
はは
やめて
くださいよ
犬扱いは

私達に
逆らうつもり
なんだ?

なつま
いき……

もう僕は
下僕じゃ
ないん
ですから





第2話



世界は
おもちゃ箱

あたしと
友達と

あたしが遊ぶ
おもちゃ
玩具たちで
構成されている

あらあら
また壊して
しまったのね
この娘ったら

ははは
大丈夫だよ
すぐに新しいのを
買ってあげよう

次はどんな
玩具が欲しいんだい
いずみ？

まあ……！
なんて愛らしいん
でしょう！

りはっ
利発そうな
娘さんですわね
さすが野上さんの
娘さんですわ

勉強も運動も
クラスで
一番ですって
大したものよねえ

第3話

第4話

さ…催眠術？

い…

一体何を
言ってる
んですか
のがみ
野上さん

あ…時…よ…ね

そ…そんなもの
ある訳ないじゃ
ないですか

送別会の
出し物を
話し合ってた
あの日

アンタは
あたしらに
催眠術を
かけた

しらばっくれても
無駄よ
あたしら全部
思い出しちゃったん
だから

そうでしょ？

ぐんぐん…



最終話

エピローグ

紗英^{さえ}
もうちよつと
そっち寄って

あいよー
よいしょつ…と

あら♡
田崎君^{たさき}
ってば
いやらしい
目線…♡

あく！
ほんとだ
やーらしー☆

はあ…
はあ…
はあ…

ふふ…♡

まったく…！

ちよつと？
ド変態よ
ド変態

つかコレさあ
ちよつと
変態っぽく
ない？

からだ
身体のラインが
崩れちゃうのは
気になるけど…

まあ
仕方ないわね♡

言つとくけど

結構
恥ずかしいん
だからね

むす…

にひひっ☆

そんじゃ
よく見て
目に
焼き付け
てよね